	3号					•	事務事業評価	1衣(平成2	29年度)							
事業	コード	2214		課コ	コード		0203	会計種類	一般会計			予算	すの種類	■政策	□経常	□なし
1. 3	事業の概要(PLAN)															
	一个一个		基本事業						実施計画への	.						
		①事業名	個別事業 統	一的な基準に	こよる地方公会	≩計の整備			位置づけ	0	有 〇無		②部課名	企画財政部	・財政課	
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他(	平成29:	年度 ~			<ul><li>④対象地区</li><li>⑥担当職員数</li></ul>	□我孫子	□天王台	□湖北 3 人	□新木 □□□ (換算人数	□布佐	●全市 0.35 人)	
(1)事業	概要	⑦事業費								(当 初)		14,140 千円			3,080 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		83301		プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づ		)有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的・		社会経済状況や国の制度改正、市の決算状況などを踏まえ変動する税収等の財源を的確にとらえ、新た 生する行政需要等に適切に対応していくため、毎年当初予算編成後に中期財政計画の見直しを行います							統一的な基準による財務書類等を作成することにより、数値の精緻化などが図られ、これまで以 議会などに対して説明責任を履行することができるようになる。					で以上に市民や
(2) 目的		展開方向	た、市民が市	の財政状況を	を十分理解し、	予算編成過程をは	はじめとした市政の場に移	極的に参加できるよ	う、							· <b>生                                   </b>
			献一的な基準による財務書類等を原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で全ての地団体において作成し、予算編成等に積極的に活用するよう国から要請があったことから、平成29年模式簿記を前提とした統一的な基準による財務書類等を作成するとともに、将来的には予算編成等に					から、平成29年度	中に	関係課(会計課、資産経営室)と連携し、統一的な基準による財務書類等(平成28年度決算)。 。 また、分析等も併せて広報やホームページなどで公表する。					☆昇)を11年成りる	
(3)事業	中容	内容	きるようにす	<sup>-</sup> る。			F成9 るとともに、付未5 4号「統一的な基準による		執行計画	また、万仞寺	も併せて仏報や	ホームページ	なこで公衣する。			
(0) <del>**</del> *	r) <del>D</del>	l N #	ついて」)	<u>і</u> м (тж.2 /	7 4 1 7 2 3 4	יו האניניאנאנטאיניניוני	+ ク・帆 一門な盔牛による	)地力 女芸司の走側 に		財務書類等の作成 ねね				1 +2 +5 /+		
									当該年度 活動結果指標		177%			単位	想定值	
(4) 達成	目標(期待する成果)					原(期待する成果)			指標種類	W 15 - 17 1 75 -		指標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該	(開始)年度	析等も併せて広報	やホームページ	などで公表す	する。		図り、より精緻な財務書業		旦按		書類等の作成・			%	0	100
3 年	<b>後</b>	析等も併せて広報	やホームページ	などで公表す	する。		図り、より精緻な財務書業		直接		書類等の作成・			%	0	100
最終	(概ね5年後)	析等も併せて広報	やホームページ	などで公表す	<b>する</b> 。		図り、より精緻な財務書業		旦按	進抄率(財務	書類等の作成・	公表)		%	0	100
(7)事業	実施上の課題と対応	関係各課との復制					成29年度中に財務書類等	<b>テの作成を元∫させる</b>	代替案検討	•	有 〇無					
			平成28年	度			平成29年	度		<b> </b> 平成	₹30年度			平成	3 1 年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政策	内 容	金額(千円) 実	績値(千円) 政策	内 容	字	金額(千日	円) 政策	内 容	ş	金額(千円)
						* 公会計整備業 (財務書類	務委託料 [等作成支援分)	10, 486		書類等作成支援業績 計システム保守業績				等作成支援業系 ステム保守業系		8, 640 514
						* 公会計システ	ステム導入分) · ム保守業務委託料	514	普通 研修				30 普通旅費 30 研修旅費			30 30
						* 普通旅費 * 研修旅費		30 30								
	実施内容															
(8) 施行	事項費用															
	予算(済)額		s 計		0		合 計	11, 060		合 計		q	214	合 計		9, 214
	国庫支出金	補助率	(	0 %	0		0 %	0	補助率補助率	率	0 % 0 %	0,	0 補助率 0 補助率	ш ш	0 % 0 %	0,211
(9) 財源		充当率		0 %	0	充当率	0 %	11, 060	充当率		0 %	9	0 充当率		0 %	9, 214
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受益 □	□債務 □基金 [	口その他	0	□特会 □受益	□債務 □基金 □その他		□特会	:□受益 □債務 □	□基金 □その他			受益 □債務 □	基金 □その他	0. 35
(10) 人	正職員人任費				0			3, 080					080			3, 080
事業費	臨時職員賃金額 予算(済)額+正職員人件費)				0			14, 140				12.	0 294			12, 294
(11) 単位(事	立費用 (業費/活動結果指標)		0千円/*	*			14,140千円/部					<u> </u>				
2. 4	事業の評価(DO+CHECK	)														
評価項目																
	評価項目					評価					価(評価結果	に応じ、改善	案検討(拡充も含	む))		改善検討
		統一的な基準によ 作成し、予算編成			平成27年度か	いら平成29年度	までの3年間で全ての地方	5公共団体において	○①事前確認での想 ○②事前確認での想	!定どおり		に応じ、改善	案検討(拡充も含 —	む))		
(1)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)				平成27年度か	いら平成29年度	までの3年間で全ての地方	7公共団体において		定どおり  定どおりでなかった	た		案検討(拡充も含	む))		改善検討  ○要  ○不要
(1)	事業が今必要である理由・	作成し、予算編成	等に積極的に活	5用するよう国	平成27年度か 国から要請があ	から平成29年度 あったため。		7公共団体において	○②事前確認での想 <想定どおりとした理	定どおり  定どおりでなかった  理由/想定どおりで	た。『なかった原因》	>			h >	〇要
必	事業が今必要である理由・	作成し、予算編成 ●①民間企業、N (理由) □法令等	等に積極的に活 NPO、市民団ので市が実施する	## あるよう 国本等では実施 ない。ことが定めら	平成27年度か 国から要請があ	いら平成29年度		5公共団体において	○②事前確認での想 <想定どおりとした到 □①民間企業、NP □②市が主導で進め	定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等でしなければ実効性が	た でなかった原因> は実施できなか なかった	>	案検討(拡充も含		由>	〇要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	作成し、予算編成 ●①民間企業、N (理由) □法令等	等に積極的に活 NPO、市民団体で市が実施する 体が市しかない	## あるよう 国本等では実施 ない。ことが定めら	平成27年度か 国から要請があ	から平成29年度 あったため。		5公共団体において	○②事前確認での想 <想定どおりとした理 □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された	定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで 〇、市民団体等でいなければ実効性が ったことで市民へ	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層	>			由>	〇要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	作成し、予算編成  ●①民間企業、「理由」 □法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である	等に積極的に活 NPO、市民団体で市が実施する 体が市しかない あ市が推進すべる	本等では実施された	平成27年度か 国から要請があ できない られている	から平成29年度 あったため。	*>	万公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした到  □①民間企業、NP  □②市が主導で進め  □③市が先導役とな  促進された  ・②・ロ④市の支援が政策  □⑤サービス水準が	定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等でけなければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実装 確保された	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>			±>	○要 ○不要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は	作成し、予算編成  ●①民間企業、ト (理由) □法令等 ■提供主□その他  ○②自治体である (理由) □市が主 □市が実	等に積極的に活 PPの、市民団の で体が市しい あ市が推進すべた が進せすること が進せなること	無事では実施をいる。 本等では実施をいた。 きであります。 さによりり、自	平成27年度か 国から要請があ できない られている	Nら平成29年度: あったため。 <その他の内容	*>	5公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で進 の。3市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービスの安定 □⑦その他	定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等でけなければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実装 確保された	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>			由>	〇要 〇不要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	作成し、予算編成  ●①民間企業、 (理由) □法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が主実 □市が支	等に積極的に活 NPO、市民団化で市が実施する 体が市しかない 3市が推進すべき 導で進めること	本等では実施にとが定められています。 さことが定められています。 きである実効性を によりり、自	平成27年度か 国から要請があ できない られている 生が得られる 負質で安定した	Nら平成29年度: あったため。 <その他の内容	*>	万公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で進された  □④市の支援が政策が □⑥サービスの安定	定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで の、市民団体等でけなければ実効性が ったことで市民へ ・施策の目標の実装 確保された	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>			由>	○要 ○不要
必 要	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	作成し、予算編成  ●①民間企業、 (理由) □法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が主実 □市が支	等に積極的に活 NPO、市施民団るい で市が市が推めます。 お導施・提供証ととことことによる は関いるによります。 は関いるとないるとないるとないるとないるとないるとないるとないるとないるとないるとな	を では実施 を で は 実施 を で ある の 実 が ら と に より り ひ 策・ 施 第	平成27年度か 国から要請があ できない られている 生が得られる 負質で安定した	Nら平成29年度: あったため。 <その他の内容	3>	5公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした到  □①民間企業、NP  □②市が主導で進された 促進された、 (近後された)、 (では、)・サービスの安定 (でするの他の内容〉	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でいなければ実効性がいったことで市民へは ・施策の目標の実料 確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された	たでなかった原因> は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた	>	施の具体的な内容	・必要性の理印		○要 ○不要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	作成し、予算編成  ●①民間企業、等  「理由) □提供主  □ ②自治体市が主  □ □ 市市が実  サーバ支  実現が □ この他	等に積極をいいては、 NPでは、 下をがかでは、 のでは、	に は 実 施 を さい は 実 施 を さい な ま か ら さい ま で あ る 実 り り ひ な 策 ・ 施 第 の 内 容	平成27年度か 国から要請があ できない られている 生が得られる 負質で安定した	Nら平成29年度: あったため。 <その他の内容	*>	7公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした到  □①民間企業、NP  □②市が主導で進された 促進された 近後された 近後ではなります。 一〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定	定どおり 定どおりでなかった 理由/想定どおりで 〇、市民団体等でが、 なければ実効性が、ったことで市民へ、 ・施策の目標の実 ・・施策の目標の実 供給基盤が確保された 供給基盤が確保され	たでなかった原因> は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた	った   <市実   O(1)	施の具体的な内容 参加・1 当初期待した以上	・必要性の理印		○要 ○不要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	作成し、予算編成  ●①民間企業、令等 □は法令等 □提供を他  ○②自治体である(理由) □市市が主実 □市市が主実 □市・グラットの他  ○①事業計画時に ○②事業実施等に ○③管理・運営に	等に積極を 中華 では、	E用するよう国 本等では実施ら は定める実り あり、 きにとに 政策 の内容 の内容	平成27年度か 国から要請があ できない られている 生が得られる 負質で安定した	Nら平成29年度: あったため。 <その他の内容	3>	万公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした到  □①民間企業、NP  □②市が主導で進された 促進された 近後された 近後ではなります。 一〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でいなければ実効性がいったことで市民へは ・施策の目標の実料 確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された	たでなかった原因> は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた	った   <市実   O(1)	施の具体的な内容	・必要性の理印		○要 ○不要 ○不要
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	作成し、予算編成  ●①民間企業、令等 □及間企業、令等 □提供主 □ ○②自治 □ 市市・が主 □ □ 市現・が主 □ □ 市現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等に積極極 市施 化 では	E用するよう国 本等では実施ら は定める実り あり、 きにとに 政策 の内容 の内容	平成27年度か 国から要請があ できない られている 生が得られる 負質で安定した	Nら平成29年度: あったため。 <その他の内容	3>	7公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした到  □①民間企業、NP  □②市が主導で進された 促進された 近後された 近後ではなります。 一〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でいなければ実効性がいったことで市民へは ・施策の目標の実料 確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された	たでなかった原因> は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた	った   <市実   〇① ii   〇〇 ii	施の具体的な内容 参加・1 当初期待した以上 当初期待したとよい	・必要性の理印	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	作成し、予算編成  ●①民間企業、令等 □は法令等 □は法令等 □は法令等 □は持续を ○②自治は本市市がビビリーが支 ・ マの他  ○①事業計画時に ○②衛市民と共 ・ ⑥・その他	等に積極を 中では できます では できます です です が 進提 いっここ できます かい では が できます かい できます かい できます かい できます かい できます かい できます かい	E用するよう国 本等では実施ら は定める実り あり、 きにとに 政策 の内容 の内容	平成27年度か 国から要請があ できない られている 生が得られる 負質で安定した	Nら平成29年度: あったため。 <その他の内容	3>	万公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした到  □①民間企業、NP  □②市が主導で進された 促進された 近後された 近後ではなります。 一〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でいなければ実効性がいったことで市民へは ・施策の目標の実料 確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された	たでなかった原因> は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた	った   <市実   〇① ii   〇〇 ii	施の具体的な内容 参加・1 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待以下	・必要性の理印	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	作成し、予算編成  ●①民間企業、令等 □及間企業、令等 □提供主 □ ○②自治 □ 市市・が主 □ □ 市現・が主 □ □ 市現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等に積極を 中では では で	活用するよう 国体 まっこ きにといい きにといい をにより いい 容 りりりしている	平成27年度かあ 可能のできない でいる 生が得られる 生がで安定した 集の目標の	Nら平成29年度? あったため。	エ夫の具体的な内容	万公共団体において	○②事前確認での想  <想定どおりとした到  □①民間企業、NP  □②市が主導で進された 促進された 近後された 近後ではなります。 一〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定 〇・サービスの安定	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でいなければ実効性がいったことで市民へは ・施策の目標の実料 確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された	たでなかった原因> は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた	った   <市実   〇① ii   〇〇 ii	施の具体的な内容 参加・1 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待以下	・必要性の理印	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	作成し、予算編成  ●①民間□企業、令等に対している。  「理由」□同企法を供かれた。  ○②自治□□市サーボを表でです。  「理由」□市サーボを表でです。  ○②事業書をできましている。 ○③では、できまれた。 ○③では、できまれた。 ○③では、できまれた。 ○③では、できまれた。 ○③では、できまれた。 ○④では、できまれた。 ○④では、できまれた。 ○④では、できまれた。 ○④できまれた。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	等に積極を 下で体が が 進め 共正 では いっぱい では という できない べここるよい が 進め供ごと い 参参参と実 を かい ので は 優 有 有 有 携 が すらで ぎょう かい で とい な 画画 連 施 で とい な で とい な で で など が ら 配 慮 の 視	に 本等では 実施ら おっこ きにとし ひりりりし の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内の ののの ののの	平成27年度かあ 可能のできない でいる 生が得られる 生がで安定した 集の目標の	Nら平成29年度3 5つたため。 <その他の内容 <その他の内容 こ	エ夫の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容		○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で後とな 促進され技が政準が □③サービスの安定  <その他の内容>  実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でいなければ実効性がいったことで市民へは ・施策の目標の実料 確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された 供給基盤が確保された	た でなかった原因〉 は実施できなかなかった 層 現に 貢献 したれた く 又は今後、よその内容)	った   <市実   〇①   〇②   〇②   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○	施の具体的な内容 参加・1 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待以下 にした以上となった	・必要性の理印	内容	<ul><li>○要の不要</li><li>○不要</li><li>○不要要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li></ul>
必要性参加・協働の工夫環	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	作成し、予算編成  ●①民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	等に 積極 では	に 本等では 実施ら おっこ きにとし ひりりりし の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内の ののの ののの	平成27年度かあ 可能のできない でいる 生が得られる 生がで安定した 集の目標の	Nら平成29年度3 5つたため。 <その他の内容 <その他の内容 こ	ま> 工夫の具体的な内容 充実化に努める。		○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で後とな 促進され技が政準が □③サービスの安定  <その他の内容>  実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなければ実効性がったことで市民一様での目標の実施保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。	た でなかった原因〉 は実施できなかなかった 層 現に 貢献 したれた く 又は今後、よその内容)	った   <市実   〇①   ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	参加・† 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待したとおり	・必要性の理E ・必要性の理E ・必要性の理E ・グ 理由/期待以*	内容	<ul><li>○要の不要</li><li>○不要</li><li>○不要要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li></ul>
必要性参加・協働の工夫環境へ	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	作成し、予算編成  ●①日民間□□民間□□公法提そのには提えるのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	等に Roman April	E用するよう は実施を は実施を あまり、 きにとし、 の内 の内 の内 の内 のの内 のの内 のの内 のの内 の	平成27年度かあ 可能のできない でいる 生が得られる 生がで安定した 集の目標の	Nら平成29年度3 5つたため。 <その他の内容 <その他の内容 こ	エ夫の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容		○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で後とな 促進され技が政準が □③サービスの安定  <その他の内容>  実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなければ実効性がったことで市民一様での目標の実施保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。	た でなかった原因〉 は実施できなかなかった 層 現に 貢献 したれた く 又は今後、よその内容)	った <市実 〇① iii 〇② iii 〇② iii < 期待	施の具体的な内容 参加・1 当初期待した以上 当初の期待したとおり した以上となった	・必要性の理師の程度・グリー・の配慮の配慮のた	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 可要
必要性     参加・協働の工夫     環境へ       で変     環境へ	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	作成し、予算編成  ●①民間□■□■□■□■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	等に RPで体 のが市 が進提保 のが市 が進提保 のが市 が進提保 を ので体 ので体 のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは	E用するよう は実施を は実施を あまり、 きにとし、 の内 の内 の内 の内 のの内 のの内 のの内 のの内 の	平成27年度かあ 可能のできない でいる 生が得られる 生がで安定した 集の目標の	Nら平成29年度3 5つたため。 <その他の内容 <その他の内容 こ	エ夫の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容		○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で後とな  促進され扱が政準が □③サービスの安定  <その他の内容>  実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなければ実効性がったことで市民一様での目標の実施保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。	た でなかった原因〉 は実施できなかなかった 層 現に 貢献 したれた く 又は今後、よその内容)	った <市実 〇① iii 〇② iii 〇② iii < 期待	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当初期特したとおり 見定どおりでなかっ	・必要性の理師の程度・グリー・の配慮の配慮のた	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性参加・協働の工夫環境へ	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	作成し、予算編成  ●①日民間□□民間□□公法提そのには提えるのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	等に RPで体 のが市 が進提保 のが市 が進提保 のが市 が進提保 を ので体 ので体 のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは	E用するよう は実施を は実施を あまり、 きにとし、 の内 の内 の内 の内 のの内 のの内 のの内 のの内 の	平成27年度かあ 可能のできない でいる 生が得られる 生がで安定した 集の目標の	Nら平成29年度3 5つたため。 <その他の内容 <その他の内容 こ	エ夫の具体的な内容 エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容		○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で後とな  促進され扱が政準が □③サービスの安定  <その他の内容>  実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなければ実効性がったことで市民一様での目標の実施保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。 供給基盤が確保された。	た でなかった原因〉 は実施できなかなかった 層 現に 貢献 したれた く 又は今後、よその内容)	った <市実 〇① iii 〇② iii 〇② iii < 期待	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当初期特したとおり 見定どおりでなかっ	・必要性の理師の程度・グリー・の配慮の配慮のた	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 可要
必要性参加・協働の工夫環境へ	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	作成し、予算編成  ●①民間□■□■□■□■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	等に RPで体 のが市 が進提保 のが市 が進提保 のが市 が進提保 を ので体 ので体 のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは	新するよう 国本	平成27年度かあ できない られている 生が得らな定 生が得な安様の はできない もも質で安様の	から平成29年度?  くその他の内容 くその他の内容 くその他の内容 ホームページの 目標値の3	エ夫の具体的な内容 工夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減		○②事前確認での想  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で後とな  促進され扱が政準が □③サービスの安定  <その他の内容>  実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなったことで「悪の」 があったことで「悪の」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因> は実施できなか 音及 が できながま 関に 貢献 したれた タ ( 又 は 今後 、	った   <市実	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当初期特したとおり 見定どおりでなかっ	・必要性の理師の程度・グリー・の配慮の配慮のた	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 可要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 ポープ はいました では でんの では かん は でん でん でん でん でん かん でん でん かん でん かん かん は は かん は かん は は かん は は かん は は は かん は は は な は な は な は な は な は な な は な な は な	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を としているか? 制づくり)	作成し、予算編成  ●①日民間□企業、令等に対している。  「理由」□「民間□企法提そのでは、一で支がが上で支がが上で支がが上で支がが上で支がのでいる。  「理由」□市サ市実現の他  ○②事業業・の上で、でのでは、できないできないできないでは、できないできないできないできないできないできないできないできないできないでは、できないでは、できないでは、できないできないでは、できないできないでは、できないでは、できないでは、できないできないでは、できないできないできないできないできないできないできないできないできないできない	等に 同様 P で体 のががが で体がが進程にる のががが進程にる が進程にる が進程にる が進程にるれた 参参参と実 を慮いるるしていいが でにいるるに、働の有有有携 もいるしての制 にについると ににして貢献 にいるるしていいが にいいいが にいいが にいいが にいいいが にいいいが にいいいが にいが に	に は ま は ま は ま は ま は ま は ま は ま は ま は ま は	平成27年度があ 不成27年間があ できないる 生が得でなまないる 生が得でを標の はたい。 生が得である。 はたい。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 な	のら平成29年度であったため。  <その他の内容  <その他の内容  <・本の他の内容  「事実に基づきまでは、一点できまりにはできます。」  「事実になった。」	エ夫の具体的な内容 元実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 と受当性のチェック 設定している ではない		○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、※ □②市が主導で後とな 促市の支援が転送である。 □③はいるでは、 □③・サービスの安定 □○・サービスのの内容〉  実施した参加・協働が	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなったことで 情のなったことで 情感であれた。 施策でのは、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因> は実施できなかなかった 層 現に貢献した れた	つた   <市実   〇①ション   ○ ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	施の具体的な内容参加・1 当初期待した以上とも当初の期待したとなった。 した以上となった。 思定どおりでなかった。 思定どおりでなかった。	・必要性の理E	内容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を もしているか? 制づくり)	作成し、予算編成  ●①、	等に 同で体 お導施ス様図 Pで体 のががが進提保るれ が進提保るれ がも進提保証と がの参参と実 にここれで事 を配いるるしていい献 にここれで事 を配いるるしていい献 を記していい献 を記していい献 を記していい献 にここれです。 を記していい献 にここれです。 を記していい献 にここれです。 を記していい献 にここれです。 を記していい献 にここれです。 を記していい献 にここれです。 を記していいが、 にここれです。 を記していいが、 にここれです。 を記していいが、 にここれです。 を記していいが、 にここれです。 にここれです。 を記していいが、 にここれです。 にいるるしている。 にいるるしている。 にいるる。 にいるる。 にい。	無するよう 国本 は まん は ま	平面か でんれて いる とり でんれて いる とり でんれて らい でんれて らい でんれて らい でんれて らい でんれて いん ない のの にん の かい はん の かい はん の かい はん 必対 がったい 必対 かい はん 必対 かい はん かく からから かい	から平成29年度等のかったため。    <その他の内容   <その他の内容   <その他の内容   <その他の内容   「「「」」   「」   「」   「」   「」   「」   「」	エ夫の具体的な内容 元実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 と受当性のチェック 設定している ではない		○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、※ □②市が主導で役と  促進され扱が乗って、 (では、	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなったことではれば実効市にはでいたことでは保されたでは、・施策の目標の実践では、・施策の具体的な内容をは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	た でなかった原因> は実施できなかなかった 層 現に貢献した れた	つた   <市実   〇①ション   ○ ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当初期特したとおり 見定どおりでなかっ	・必要性の理E	内容	○ 要 ○ 要 ○ 不 ● ○ ○ 不 ● ○ ○ ○ 不 ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を もしているか? 制づくり)	作成し、予算編成  ●①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	等に 同様 P で体 のががが で体がが進程にる のががが進程にる が進程にる が進程にる が進程にるれた 参参参と実 を慮いるるしていいが でにいるるに、働の有有有携 もいるしての制 にについると ににして貢献 にいるるしていいが にいいいが にいいが にいいが にいいいが にいいいが にいいいが にいが に	無するよう 国本 は まん は ま	平成2 7年請がある。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 でも質で 目標の はできない。 のののできない。 ののでをない。 ののででをない。 ののでをない。 ののででをない。 ののででを、	のら平成29年度であったため。    マールの内容   マールの内容   マールの内容   マールの内容   マールの内容   マールの内容   マールの内容   マールの内容   マールの   マールの	エ夫の具体的な内容 元実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 受当性のチェック 設定している でい		○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、※ □②市が主導で役と  促進され扱が乗って、 (では、	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなったことでありでなったことででは、・施策の目標の実践では、・施策の具体的な内容を対して、は、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因 > は実施できなか 音及にできなかが	つた   (本)   (**)	施の具体的な内容 参加・ 当初期特したとおり 当もした以上となった 関定とどおりでなかった でなかった でななった原因	・必要性の理E	P容 下であった原因〉	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を もしているか? 制づくり)	作成し、予算編成  ●①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	等に	所するよう国 本には実施らいまでは実施らいまでは、またいでは、 まには、というの内容のでは、またいでは、 またいでありますが、 はまたいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでありますが、 のでは、またいでは、またいでは、 のでは、またいでは、またいでは、 のでは、またいでは、またいでは、 のでは、またいでは、またいでは、 のでは、またいでは、またいでは、 のでは、またいでは、またいでは、またいでは、 のでは、またいでは、また	平面か でん も 質 の の も に で ない なとと 比 を 質 現 現 通 高 同 国 現 現 現 過 高 同 国 現 の と に と い	A S P 年度	エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 受当性のチェック 設定はないい 較対象例における目標値 「予定の対策 「⑤ P F I 等民間〕 「⑥ 受益者負担	。 (と現況値の差)と	○②事前確認での想  <想定どおりとした野  □①民間企業、灌うで後といる。 「選っている。」 「選っている。」 「選っている。」 「選っている。」 「関いる。」 「関いる。」 「関いる。」 「実施した参加・指数が多数をがらない。 「実施した参加・指数が多数をがらない。」 「実施した参加・指数が多数をがらない。」 「実施した参加・指数が多数が多数が多数が多数が多数が多数が多数が多数が多数が多数が多数が多数が多数	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 の、市民団体等でがなったことでありでなったことででは、・施策の目標の実践では、・施策の具体的な内容を対して、は、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因 > は実施できなか 音及 ** は実施できた 層 現に たれた (又は今後、	つた   <市実   ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	************************************	・必要性の理は おり 理由 / 期待以 を	下であった原因ン	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を としているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  目標設定は適切か?	作成し、予算編成  ●①、 (理由) □□、 (型)、 (型)、 (型)、 (型)、 (型)、 (型)、 (型)、 (型)	等に マウス かい できない できない できない できない できない できない がきの かかい 進級はこる いる から でいない かい	無等では実施を は実施を をおいた。 きにとし政策・・施等の の内容の のしの の内容の のしの の内容の のしの ののの ののの ののの ののの ののの ののの の	平面からでれている。 生り質 を現現適同等 中央体管 大きない いる しょう はいい いんだい はい いんだい はい はい ない いんだい はい	A S P 年度	エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 ではないい ではないい 対象例における目標値 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	。 (と現況値の差)と	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、准分のでは、NP的 □②市が主導で後となる。 「のでするでは、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NPのでは、NP	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 ではれば実でありでなった。 ではれば実である。 ではれた。 に確保を基盤が確保された。 に確保を基盤が確保をは、 をした具体的な内容。 をした具体的な内容。 をした異体的な内容。 をした異体的な内容。 をは、	た でなかった原因> は実施できなか 音及 で	つた   <市実   ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当当初期の期待したとおり 当とした以上となった 認定とどおりでなかった 認定とどおりでなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった	・必要性の理E  ・必要性の理E  ・必要性の理E  ・必要性の理E  ・が  ・が  ・が  ・が  ・が  ・が  ・が  ・が  ・が  ・	内容 下であった原因〉 乾について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を としているか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて るか?	作成し、予算編成  ●①日に   ②   ②   ②   ②   ②   ②   ②   ②   ②	等に マウス かい できない できない できない できない できない できない がきの かかい 進級はこる いる から でいない かい	無等では実施を は実施を をおいた。 きにとし政策・・施等の の内容の のしの の内容の のしの の内容の のしの ののの ののの ののの ののの ののの ののの の	平面か でん と で	A S P 年度	エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 受当性のチェック 設定はないい 較対象例における目標値 「予定の対策 「⑤ P F I 等民間〕 「⑥ 受益者負担	。 (と現況値の差)と	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、※ N P 的  □②市が主導で後となって、 のではまれた。 □・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 ではれば実でありでなった。 ではれば実である。 ではれた。 に確保を基盤が確保された。 に確保を基盤が確保をは、 をした具体的な内容。 をした具体的な内容。 をした異体的な内容。 をした異体的な内容。 をは、	た でなかった原因> は実施できなか 音及 で	つた   <市実   ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当当初期の期待したとおり 当とした以上となった 認定とどおりでなかった 認定とどおりでなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった	・必要性の理師・必要性の理師・必要性の理師・の配慮 かけんの配慮 かた とく 業費をどおりでも はまり でも とく ままり でも はままり でも はままます という はままます にんしゅう かいこう はいまます はいままます はいままます はいままます はいままます はいままます はいまます はいままます はいままます はいままます はいままます はいままます はいまままます はいまままます はいまままます はいまままままままます はいまままままままままま	内容 下であった原因〉 乾について なかった	○ 要要         ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (2)     市工(材     環い     (1)	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を としているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  目標設定は適切か?	作成し、予算編成  ●①日本   ●①日本   ●②日本   ●③日本   ●③日	等に マア 体 お	無等では実施らいます。 まにとい 政策 をままにとい の 内 りりりしている ままにとい の 内 内 りりりしている ままに る の の の の の の の の の の の の の の の の の の	平面か でん と で	A S P 年度	エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 受当性のチェック 設定はないい 較対象例における目標値 「予定の対策 「⑤ P F I 等民間〕 「⑥ 受益者負担	。 (と現況値の差)と	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、准分のでは、NP的 □②市が主導で後となる。 「のでするでは、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NPのでは、NP	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 ではれば実でありでなった。 ではれば実である。 ではれた。 に確保を基盤が確保された。 に確保を基盤が確保をは、 をした具体的な内容。 をした具体的な内容。 をした異体的な内容。 をした異体的な内容。 をは、	た でなかった原因> は実施できなか 音及 で	つた   <市実   ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当当初期の期待したとおり 当とした以上となった 認定とどおりでなかった 認定とどおりでなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった	・必要性の理師・必要性の理師・必要性の理師・の配慮 かけんの配慮 かた とく 業費をどおりでも はまり でも とく ままり でも はままり でも はままます という はままます にんしゅう かいこう はいまます はいままます はいままます はいままます はいままます はいままます はいまます はいままます はいままます はいままます はいままます はいままます はいまままます はいまままます はいまままます はいまままままままます はいまままままままままま	内容 下であった原因〉 乾について なかった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (2)     市工(材 環い (1)     (2)	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を もしているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  事業費削減の工夫をしているか?	作成し、予算編成  ●①日本   □□   □□   □□   □□   □□   □□   □□	等に P で体	所するよう 国	平面か でん と で	A S P 年度	エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 受当性のチェック 設定はないい 較対象例における目標値 「予定の対策 「⑤ P F I 等民間〕 「⑥ 受益者負担	。 (と現況値の差)と	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、准分のでは、NP的 □②市が主導で後となる。 「のでするでは、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NP的では、NPのでは、NP	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 ではたいでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	た でなかった原因〉 は実施できなか 原因〉 は実施できた 層 したれた できなか	↑	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当当初期の期待したとおり 当とした以上となった 認定とどおりでなかった 認定とどおりでなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった	・必要性の理は・がのないでは、ののでは、できないできながった。  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」	R容 下であった原因〉 はについて なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (2)     市工(材 環い (1)     (2)	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? にの参加や市の必要性) この参加や市の必要性があるが? はあるか? はあるか? 目標設定は適切か? 目標値を実現する為に役とのな事業費が。	作成し、予算編成  ●①日は □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □	等に ところ に いっぱ で は いっぱ で は いっぱ で は いっぱ で いっぱ いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ いっぱ で いっぱ で いっぱん いっぱ	所するよう 国	平面からでれている。 とり でいる では、	のら平成29年度であったため。  マキャットの内容では、	正夫の具体的な内容  元実化に努める。  取組む内容  取組む内容  形形による印刷物の削減  の活用による印刷物の削減  のではない  い較対象例における目標値  「予定の対策  「⑤ P F I 等良間 「⑥ その他  計算方法 ・目標値 ・計算費用単位/事	(と現況値の差)と	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、選売でした理  □②市が主導で役と (収市の支送と、収・中の世)である。  「実施した参加・協働が会  「実績値(f)(%)  「実績値(g)(千円)  〈超過理由等〉	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 のなければとの目体等がが、 ・確保・経験が確保を対象の のはれる場合には ・確保・基盤が確保・された。 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、	た でなかった原因> は実施できなか	↑	施の具体的な内容 参加・1 当初期得待した以上おり当初期の期間による。 は上となった 思定どおりでなかった と変成となった原因 ・	・必要性の理は・がのないでは、ののでは、できないできながった。  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」	R容 下であった原因〉 はについて なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (2)     市工(材 環い (1)     (2)	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を としているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  目標設定は適切か?  目標値を実現する為に	作成し、予算編成  ●①日本   □□   □□   □□   □□   □□   □□   □□	等に ところ に いっぱ で は いっぱ で は いっぱ で は いっぱ で いっぱ いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ いっぱ で いっぱ で いっぱん いっぱ	により は実施 を	平面からでれている。 とり でいる では、	のら平成29年度であったため。  マキャットの内容では、	エ夫の具体的な内容 充実化に努める。 取組む内容 活用による印刷物の削減 を当性のチェック 設定している ではないい い較対象例における目標値 予定の対策 □⑥ P F I 等民間 □⑥ P 会 本 他	(と現況値の差)と	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、運行として理  □②市が生導で後た  「のするとでは、	定どおりでなかった。 理由 / 想定どおりでなかった。 ではたいでは、	た でなかった原因	↑	施の具体的な内容 参加・1 当初期得待した以上おり当初期の期間による。 は上となった 思定どおりでなかった と変成となった原因 ・	・必要性の理は・がのないでは、ののでは、できないできながった。  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」	R容 下であった原因〉 はについて なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (2)     市工(材     環い     (1)     (2)       (3)	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? にの参加や市の必要性) この参加や市の必要性があるが? はあるか? はあるか? 目標設定は適切か? 目標値を実現する為に役とのな事業費が。	作成し、予算編成  ●①日は □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □□□ □	等に ところ に いっぱ で は いっぱ で は いっぱ で は いっぱ で いっぱ いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ で いっぱ いっぱ で いっぱ で いっぱん いっぱ	により を	平面からでれている。 とり でいる では、	のら平成29年度であったため。  マキャットの内容では、	正夫の具体的な内容  元実化に努める。  取組む内容  取組む内容  形形による印刷物の削減  の活用による印刷物の削減  のではない  い較対象例における目標値  「予定の対策  「⑤ P F I 等良間 「⑥ その他  計算方法 ・目標値 ・計算費用単位/事	(と現況値の差)と	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、運行として理  □②市が生導で後た  「のするとでは、	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 のなければとの目体等がが、 ・確保・経験が確保を対象の のはれる場合には ・確保・基盤が確保・された。 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、	た でなかった原因	↑	施の具体的な内容 参加・1 当初期得待した以上おり当初期の期間による。 は上となった 思定どおりでなかった と変成となった原因 ・	・必要性の理は・がのないでは、ののでは、できないできながった。  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」  「ないできながらない。」	R容 下であった原因〉 はについて なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.3	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を としているか? 制づくり)  日標設定は適切か?  目標を実現する為に 投じる事業費 にでは では「根対費用)	作成し、予算編成  ●①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	等に	ままり を	平面か でれ	のら平成29年度であったため。  マキャットの内容では、	正夫の具体的な内容  元実化に努める。  取組む内容  取組む内容  形形による印刷物の削減  の活用による印刷物の削減  のではない  い較対象例における目標値  「予定の対策  「⑤ P F I 等良間 「⑥ その他  計算方法 ・目標値 ・計算費用単位/事	。 (と現況値の差)と 資本の活用 業費 費用単位/事業費	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、運行として理  □②市が生導で後た  「のするとでは、	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 のなければとの目体等がが、 ・確保・経験が確保を対象の のはれる場合には ・確保・基盤が確保・された。 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、	た でなかった原因	↑	施の具体的な内容 参加・1 当初期待したとという はした以上という はいかった とどおりでなかった とどおりでなかった 意思定どおりでなかった 意思定とおりでなかった 意思定ととなった原因	・必要性の理は・がのないでは、ののでは、できないできながらないできながらない。  ・数では、ののでは、できながらないできながらない。  ・数では、できながらないできながらない。  ・数では、できながらない。  ・数では、できながらない。 ・数では、できながは、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・************************************	R容 下であった原因〉 はについて なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.3	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を表しているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  目標設定は適切か?  目標値を実現費は適正か?  目標値を事業費に(目標対費用)	作成し、予算編成  ●①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	等に	新まう 国	平面か でれ	の 中央 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た実化に努める。 取組む内容 の法用による印刷物の削減 を設定している ではないい較対象例における目標値 (予定の対策) □⑥(予定を発生) ■②(予定を表生) ■③(予定の対策) □(⑥(予定を表生) ■③(予定の対策) □(⑥(予定を表生) □(⑥(○)) □(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(	。 (と現況値の差)と 資本の活用 業費 費用単位/事業費	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、運行として理  □②市が生導で後た  「のするとでは、	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 のなければとの目体等がが、 ・確保・経験が確保を対象の のはれる場合には ・確保・基盤が確保・された。 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、	た でなかった原因	↑	施の具体的な内容 参加・1 当初期待したとという はした以上という はいかった とどおりでなかった とどおりでなかった 意思定どおりでなかった 意思定とおりでなかった 意思定ととなった原因	・必要性の理は・がのないでは、ののでは、できないできながらないできながらない。  ・数では、ののでは、できながらないできながらない。  ・数では、できながらないできながらない。  ・数では、できながらない。  ・数では、できながらない。 ・数では、できながは、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・************************************	R容 下であった原因〉 はについて なかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性     3. 現現	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を表しているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  目標設定は適切か?  目標値を実現費は適正か?  目標値を事業費に(目標対費用)	作成し、予算編成  ●①民間□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	等に	ままり を	平面か でれ	の 中央 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た実化に努める。 取組む内容 の法用による印刷物の削減 を設定している ではないい較対象例における目標値 (予定の対策) □⑥(予定を発生) ■②(予定を表生) ■③(予定の対策) □(⑥(予定を表生) ■③(予定の対策) □(⑥(予定を表生) □(⑥(○)) □(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(○)(	。 (と現況値の差)と 資本の活用 業費 費用単位/事業費	○②事前確認での想  〈想定どおりとした理  □①民間企業、運行として理  □②市が生導で後た  「のするとでは、	定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 理由/想定どおりでなかった。 のなければとの目体等がが、 ・確保・経験が確保を対象の のはれる場合には ・確保・基盤が確保・された。 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、 ・ない、	た でなかった原因	↑	施の具体的な内容 参加・1 当初期待したとという はした以上という はいかった とどおりでなかった とどおりでなかった 意思定どおりでなかった 意思定とおりでなかった 意思定ととなった原因	・必要性の理は・がのないでは、ののでは、できないできながらないできながらない。  ・数では、ののでは、できながらないできながらない。  ・数では、できながらないできながらない。  ・数では、できながらない。  ・数では、できながらない。 ・数では、できながは、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・数では、できながらない。 ・************************************	R容 下であった原因〉 はについて なかった った原因〉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○